



議会せきがはら

第174号



かわいいミニトマトを収穫したよ

東保育園 (令和2年8月3日撮影)

東保育園では園児が野菜を育て、登園後に収穫しています。
カメラに向かって『トマト！』と元気いっぱい。
マスクの下はにっこり笑顔です。

2~4頁

◆令和2年度一般会計補正予算（第3号）

総額1億4,714万5千円を追加～第4回定例会～

5~9頁

◆関ヶ原町のココを聞く！ 一般質問

回会
第4例定
6月9~18日

令和2年度一般会計補正予算（第3号） 総額1億4,714万5千円を追加

△新型コロナウイルス感染症対策事業関連経費を計上△

報告・承認事例算
人条予

6件
12件
8件
9件

令和2年第4回閑ヶ原町議会定例会は、6月9日(火)から6月18日(木)までの10日間の会期で開催した。町長から提出された議案は、令和2年度一般会計補正予算をはじめとする35議案で、本会議を経て、いずれも原案の通り可決した。最終的には、3議員が一般質問した。

出予算の経費を令和2年度へ繰り越したため、繰明許費繰越計算書により報告を受けるもの。

☆公共下水道事業特別会計繰明許費繰越計算書の報告

条例の専決処分の承認

☆税条例等の一部を改正する

修事業に係る歳出予算の経費を令和2年度へ繰り越したたため、継続費繰越計算書により報告を受けるもの。

☆一般会計補正予算(第1号)
の専決処分の承認

☆農業委員会委員の任命に際して、認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない旨の議会の同意

令和元年度公共下水道事業特別会計補正予算で定めた公

共下水道建設事業に係る歳出予算の経費を令和2年度へ繰り越したため、繰明許費繰越計算書により報告を受けるもの。

☆一般会計補正予算(第2号)
の専決処分の承認

農業委員会委員の任命に当たっては、認定農業者等が委員の過半数を占めることが原則であるが、区域内の認定農業者が少ない場合、委員の過半数を認定農業者及びそれに準ずる者とすることに同意するもの。

☆一般会計繰明許費繰越計算書の報告

令和元年度一般会計補正予算で定めた閑中通り線道路改良事業、小学校・中学校校内LAN環境整備事業に係る歳

算に定めた歴史民俗資料館改

令和元年度一般会計当初予

算に定めた歴史民俗資料館改

令和元年度一般会計補正予

算に定めた歴史民俗資料館改

☆農業委員会委員の選任同意

農業委員会委員に次の11名を選任することに同意するも

杉山 立子氏（今須中町）	染症の影響で中止となつたイベント等のチケット代金の払戻を希望しなかつた際、その金額を寄附金税額控除の対象とする特例の規定などを追加するため、所要の改正を行うもの。
毛利 清春氏（瑞竜）	未定
山根 尚之氏（新明）	未定
古山 多喜男氏（小関）	未定
蟻川 二郎氏（祖父谷）	未定
堀田 敏朗氏（松尾）	未定
兒玉 文夫氏（玉東部）	未定
西脇 敏朗氏（大高）	未定
高木 安雄氏（野上二）	未定
川崎 義隆氏（山中）	未定
氏繩 孝廣氏（門間）	未定

条例関係

☆税条例の一部改正	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う通知カードの再交付に係る手数料の削除及び住民基本台帳法の改正に伴い、所要の改正を行うもの。
☆放課後児童クラブの設置等に関する条例の一部改正	本台帳法の改正に伴い、所要の改正を行うもの。
☆特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	本台帳法の改正に伴い、所要の改正を行うもの。
☆国民健康保険条例の一部改正	本台帳法の改正に伴い、所要の改正を行うもの。
☆一般会計補正予算(第3号)	本台帳法の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

☆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合等の保険料の減免に係る規定を追加するもの。
☆後期高齢者医療に関する条例の一部改正	岐阜県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の改正により、新型コロナウイルス感染症に感染、又は感染の疑いにより給与等が受けられない被保険者に対し、傷病手当金を支給することに係る手数料の財源補填への繰入れ
☆介護サービス事業特別会計への繰入れ	岐阜県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の改正により、新型コロナウイルス感染症に感染、又は感染の疑いにより給与等が受けられない被保険者に対し、傷病手当金を支給することに係る手数料の財源補填への繰入れ
☆介護サービス事業特別会計への繰入れ	岐阜県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の改正により、新型コロナウイルス感染症に感染、又は感染の疑いにより給与等が受けられない被保険者に対し、傷病手当金を支給することに係る手数料の財源補填への繰入れ
☆介護サービス事業特別会計への繰入れ	岐阜県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の改正により、新型コロナウイルス感染症に感染、又は感染の疑いにより給与等が受けられない被保険者に対し、傷病手当金を支給することに係る手数料の財源補填への繰入れ

令和2年度一般会計補正予算【第3号】主なもの

1億4,714万5千円を追加

歳 入

・避難所生活環境確保事業費補助金	47万8千円
・雇用調整助成事業費補助金	34万5千円
・学校臨時休業対策費補助金	24万4千円
・公立学校情報機器整備費補助金	1,318万5千円
・前年度繰越金	1億3,289万3千円

歳 出

・新型コロナウイルス感染症対策事業（消耗品）	238万円
・新型コロナウイルス感染症対策用備品	1,190万7千円
・子育て世帯応援給付金事業	1,763万5千円
・新生児臨時特別給付金	250万円
・水道事業会計負担金及び補助金	2,111万円
・雇用調整助成金	69万円
・関ケ原deごはんプロジェクト推進事業	450万円
・プレミアム商品券発行事業補助金	500万円
・学校給食食材費補償金	112万6千円
・GIGAスクール学習者用端末	3,224万9千円

費補助金などによる増額に伴い、1億4,714万5千円を追加し、総額47億2,545万6千円とするもの。

左記参照

い、1億4,714万5千円

☆国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）

人事異動に伴う人件費、新型コロナウイルス感染症対策による傷病手当金の増額に伴い、194万1千円を追加し、総額8億4,534万1千円とするもの。

☆国民健康保険特別会計（直営勘定）補正予算（第1号）

診療所における通所リハビリテーション等の開始による介護支援システム導入の関連経費などの増額に伴い、71万9千円を追加し、総額7億8,801万9千円とするもの。

643万8千円とするもの。

額し、一般会計繰入金を充てること。資本的支出においては、平井浄水場における送水ポンプ場におけるNo.2ポンプの取替え工事が必要となつたことに伴い、6,270万円の追加を内容とするもの。

☆今須農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

会員の増額に伴い、9万3千円を追加し、総額6,769万3千円とするもの。

料金を免除することに伴い、6,270万円の追加を内容とするもの。

☆公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

東町2号マンホールポンプ

の水位計と変換器の取替えによる修繕料の増額に伴い、1

地域包括支援センターと在宅介護支援センター間における人事異動により、給料等の増額及び社協職員人件費等負担金の減額に伴い、363万9千円を減額し、総額8億546万1千円とするもの。

☆水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入において、新型

☆介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）

コロナウイルス感染症の経済的負担の軽減対策として、町

地域包括支援センターと在宅介護支援センター間ににおける人事異動により、給料等の減額及び社協職員給与等負担金の増額に伴い、363万8千円を追加し、総額1億7,

内で上水道を給水しているすべての世帯及び事業者を対象に、令和2年8月請求分から

の5カ月間、水道料金の基本料金を免除することに伴い、111万円減

6月議会定例会の

傍聴者は

10名でした。

関ヶ原町のココを聞く! 一般質問

第4回議会定例会 質問者

子安 健司 議員
田中 由紀子 議員
楠 達男 議員



子安 健司 議員

質問 1 西脇町長、次期町長選挙について

昨年12月議会において、3期目チャレンジの考えがあるのか質問した際、町の将来、自分の体のことも考えて判断しなければいけない時期が来るとと思うので、もうしばらく時間をいただきたい、という答弁であった。

これから半年、岐阜関ヶ原古戦場記念館の開館の延期など、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が出ており、状況は大きく変化した。今後予測される新型コロナウイルス感染症の悪影響や自然災害などにもしっかりと対策をしていたとされている意味で

も、改めて3期目のかじ取りをお願いするところである。町長選挙に向けて、どのような判断、決断をされたのか伺う。

答【町長】

新型コロナウイルス感染症が世界的に広がり、今年に入つてから状況は一変し、町としてもコロナがある環境の中で日常を受け入れ、感染リスクのある中での行政運営を行つていかなければならぬと考えている。

関ヶ原診療所の経営や人口減少など課題は山積しており、町にとってもかつてないような難局に直面しているが、2期8年の経験をもとに皆様方のご支援とご協力をいただき、町民の安全・安心な生活と地域社会の健全な発展維持のため、引き続き微力を振り絞つてまいりたいと考えている。

能性もあり、相当厳しい財政難が予想され、今までにならない行政改革が必要になるのでないかと思う。今一度、今後の意気込みと町に対する思いを伺う。

答【町長】

今後どのような展開になつていくかまったく読めない状況であり、収支減になることと予想される。財政は厳しくても、コロナ対策などやらなくてはいけないことはしっかりとやつていく必要がある。

質問 1 新型コロナウイルス感染症の影響から子どもたちを守るために

一方で財源を確保するため、事業全般を見直し、何が必要か、何をやつていかなければならぬかを検討しながら、皆様方と協議させていた。だき、進めていきたい。

①新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちはこれまでに経験したことのない生活を強いられた。コロナのことを考えると集中できない、いらっしゃてしまう、などのアンケート結果もあり、学校での心のケアが大事だとされているのか。

②学習の遅れが心配だが、少人数学級、個別指導、学習指導要領の柔軟な運用などが求められていると思うが、町の方針を伺う。



田中 由紀子 議員

③夏場の炎天下における登下校が心配だが、マスクの着脱も含め、暑さ対策はどうされるのか。

④就学援助制度において、臨時休業中の給食費を支給対象から外すことが全国で問題となっているが、町は準要保護者にどういう対応をしているのか。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減った世帯に対する対応について伺う。

⑤秋以降にコロナの第2波が来るとも言われており、学習を保障するためにオンライン授業が必要と思うが、ネット環境のない家庭への支援や資料作成など、どのように進めていくのか。

⑥コロナの影響により、先生方の負担は重く、ストレスも相当なものと思われる。先生以外でもできる仕事について人の支援をすべきではないか。

⑦バイトの収入減や親の収入減によって、苦しい状況に追

い込まれている下宿する大学生に対し、町から応援できるメニューを検討してほしい。

答【教育長】

①5月25日に学校を再開し、子どもたちは非常に元気に学校に通っているが、心の内には不安や心配を抱えている子どもがいるかもしれないため、複数の教職員の目で子どもたち一人一人の様子をしっかりと観察していく。そして、アンケートを数回実施し、個別に懇談する。不安や心配を抱えている場合、教職員同士が

共有し、同じ歩調で子どもに接していく。内容に応じてはスクールカウンセラーなど外部人材による懇談を設定するなど、こういったことに取り組んでいる。

②臨時休業に入る前の学校生活を大事にするということが基本的な方針であり、土曜授業や7時間授業は行わないと認め、夏季休業期間は短くなっている。子ども一人一人を大切にし、組織で話し合うこと

い込まれている下宿する大学生に対し、町から応援できるメニューを検討してほしい。

③登下校や体育の授業、休み時間の外遊びにおいては、マスクをしないという指導をしている。今後、気温の上昇が予想される期間においては、小学校低学年の児童も中・高学年の児童と同じ4時下校と

する。中学校に徒步で通学している生徒については、市販の帽子をかぶることを指導していく。

④準要保護者に対する臨時休業中の給食費については、3カ月は給食がなかつたということ、近隣市町も同様の対応であることから、支給しない。

⑤現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑥オンライン授業の試験的実施、教材やシナリオの作成などを揃う予定の年末に向けて、オンライン授業の試験的実施、教材やシナリオの作成などを揃う予定の年末に向けて、才

能性を考慮して、オンライン授業を行なうためにもスクールカウンセラーの方整備が大前提であり、期末が常の進度に戻していく。

⑦現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑧現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑨現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑩現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑪現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑫現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑬現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑭現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑮現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

⑯現時点での小・中学校におけるオンライン授業は、学校で行う授業とは違い、補助的なものであると考えている。

再質問

①様々な制約を受けながら学校生活を送る中で、やはり表現できない心の負担は絶対に現と思うので、週に1回で

もスクールカウンセラーの方に常駐していただけるよう検討をお願いしたい。

②ソーシャルディスタンスの確保など、過剰な規制はせず、

先生方には子どもたちを傷つけないような言葉かけでおおらかに接していただきたいと

思う。いかに子どもの成長を保障するかとということを中心

に考え、専門家も含めた対策会議を検討してはいかがか。

③小学校1・2年生は登下校時にヘルメットを着用しているが、非常に暑いという話を

聞いている。安全を重視して

のことだと思うが、親の責任でヘルメットか帽子を選択できるなどの対応が必要だと思

う。大垣市のある小学校では日傘や冷感タオルも認められ

ているそうで、柔軟な対応を

お願いしたい。

(4)臨時休業中は給食がない分、家で食べないといけないため、給食費を支給しないというの矛盾があると思うので再考をお願いしたい。

コロナの影響で家計が急変

した世帯に対し、ホームペー
ジ以外にも児童・生徒にチラ
シや案内を配付してはどうか。

(5)もし第2波が来て、長期間
休業することになつた場合、タブレットは有効なツールにな
ると思つて。専門知識を持つ指導員の方に活用方法

などシステムの構築をしてい
ただきたいが、いかがか。

(6)こういう時期だからこそ、
先生方の仕事を洗い出し、本
当に必要な仕事なのかを点検
する必要がある。極力、先生
方の負担を減らし、学習や子
どもたちと向き合う時間に心
を向けていただきたい。

そのためには、研究会や管
理訪問も中止や延期にする必
要があると思うが、いかがか。

(7)大垣市の社協が色々な物資
を集めて大学生に無料配付す
るという取り組みをしている
が、町も下宿生に対して物資
を送れば関ヶ原のアピールに
もなると思うので、検討をお
願いしたい。

答【教育長】

①スクールカウンセラーの方
が学校を訪問した際は、進ん
で子どもたちの様子を観察し
てみえる。そこで心配な子ど
もについては何気なく声をかけ、悩みや心配事などがない

かということをスクールカウ
ンセラーの方が捉えようとし
てみえる。顕著に表れた時の
対応や、普段の観察の中で、
教職員も変化を捉えようと取

り組んでおり、柔軟な対応を
している。

②新型コロナウイルス感染症
については、保健授業で小学
校低学年から各学年に合わせ
た指導をしていく。2メート
ルに敏感になりすぎると、き
つく指導することになつてしま
うので心配とのことであつ

たが、それは校長会において
早くから話題になつていた。

るという取り組みをしている
が、町も下宿生に対して物資
を送れば関ヶ原のアピールに
もなると思うので、検討をお
願いしたい。

文科省から学校再開ガイド

ラインなど出ているが、各学
校において校医さんや薬剤師
さんに随時相談し、指示を仰
ぎながら進めている。

③万が一、登下校時に事故に
遭った場合、ヘルメットの装
着は保護者の責任に任せてい
る、では済まない。やはり低
学年の子どもは特に頭を守る

ことが大事なため、暑い中で
もヘルメットをかぶることが
重要であると校長会でも話し
合つた。日傘についても校長
会で話題となり、熱中症対策
の一つの方法として、今後検
討していく。

④文科省の通知の中には、そ
れぞれの地域の実情に応じて
適切に判断、対応いただぐよ
うに、といった一文がある。

そういう意味で、給食がな
かつたこと、近隣の市町の対
応も同じであることの2つの

あまりにも教師がびりびりす
るといけないので、ある程度
は柔軟に対応していくという
ことにしていて。

理由が実情であると考える。
支援の周知は広報紙で内容
をお知らせすることを考えて
いる。

国道側に西保育園の新しい
駐車場の安全対策について

⑤オンライン授業において、
家庭学習であるようなドリル
の何ページをやりなさい、と

いうような内容ではいけない
と考えている。学習の流れや
解き方など学び方まで指導し
ていかないと、学校の授業に
近づいていかないので、指導
案やシナリオなどの作成を進
めていく必要がある。

⑥仕事の点検については、会
議などを短縮または中止した
ことで、改めて学校の中のこ
とを考えることができたので、
そのこと踏まえて今後進めて
いきたい。

また、前向き駐車のため、
バックで発進する際に小さい
園児を見落としかねないとい
う不安の声も聞く。民家に沿
って柵を設置するなど、後ろ
向きに駐車できる対策をお願
いしたい。

管理訪問は教職員の資質、
能力を高めるためのものなの
で行う。計画していた研究会
はすべて延期したが、今後の
様子を見ながら検討していく。

⑦下宿生に対する取り組みは
今後、検討していきたい。

答【町長】

当該駐車場については、通
行禁止時間帯に保護者の車両
の進入が許可されないことと
なつたため、緊急の対応とし
て、個人の宅地を借用して整
備した。施工に関しては、隣
家のへの影響や借地を返還する

際のことを考慮する必要があり、隣家対策として前向き駐車の協力を願っている。

出入口の拡幅については国道と接するため、国土交通省との協議が必要であり、施工条件によつては費用も大きくなるため、現在は考えていな

い。ラインの設置も含め、実施効果などの検討から始めた

再質問

出入口について全国一律の規制があるとは思うが、実情に合わせてしっかりと協議していただきたい。ラインの設置も含め、検討していただけるということによろしいか。

園児は小さいので死角に入ってしまうことを大変不安に感じてみえる。排ガス対策として簡易な塀を取り付けることを検討してはいかがか。

答【町長】

現状、出入口は若干狭い気はするが、現在も保護者の皆様がお互いに注意して安全を確保し、対応いただいている

ので、今後も同様にお願いしたい。もう少し広げないとラインは引けないため、実情を見て必要ななら検討する。

前に発進するから安全とい

うことは決してないと思うので、前向き、後ろ向き、どちらの場合でも運転手が注意しなければいけない。隣家への影響も含め、今後も前向き駐車をお願いしたい。

再質問



楠 達男 議員

質問 1 災害時の避難所感染症予防対策について

問

新型コロナウイルス感染症

の流行が終息していない中、大規模自然災害が発生した場合、行政には経験のない対応

が迫られる。

①災害時の避難所の新型コロナウイルス感染防止策を地域防災計画に盛り込み、総合住民防災訓練を実施するべきではないか。

②避難所での3密を避けるため、地区ごとの避難所の拡大を検討すべきではないか。

③避難所での感染予防のための消耗品や備品、資機材の配備はどうになっているか。

④高齢者や身障者、また発熱者用のスペースや動線の確保、医療従事者による巡回も必要ではないか。

⑤役場職員だけでは対応できないので、避難所ごとに議員、病院職員、社協職員、自治会役員、自主防災隊員の配置も検討してはどうか。

⑥災害の状況によっては役場職員のみの対応が困難な場合もある。自主防災組織の方や地域住民の皆様にもご協力いただき、スマートな避難所運営を図りたい。

⑦災害の状況によっては役場職員のみの対応が困難な場合もある。自主防災組織の方や地域住民の皆様にもご協力いただき、スマートな避難所運営を図りたい。

⑧発熱者や体調不良の方は一般避難者とは別室、専用スペースに誘導し、動線も重ならないよう配慮する。高齢者など特別な支援が必要な方は、

対策編を基準に、避難所運営マニュアルの見直しに取り組んでいる。このマニュアルに

ついては、状況に応じて柔軟に対応できるよう、地域防災計画とは別に対応する。

また、町民の方には感染症予防対策として、避難者カードや健康状態チェックシートの事前記入を周知した。

感染症の拡大が懸念される中での防災訓練の実施は、住民、参加者の安全確保を最優先に、訓練内容の再考などを慎重に検討していく。

経験したことのない状況の中、出水期が近づき、災害リスクが高まっている中での避難所の開設・運営に際しては、緊張感を持って取り組んできたいと考えている。

また、病院職員や社協職員には医療救護やボランティアセンターの設置・運営など、保健師が待機している福祉避

ては、3密を避けるなど感染症予防対策は必須であるため、県の避難所運営ガイドラインの新型コロナウイルス感染症

では、3密を回避するために、比較的収容人数の多い小・中学

校の体育館については、多目

教室なども活用し、スペースの拡大を図ることは教育委員会の了承を得ている。発熱など体調不良の方は別室を利用するなど、柔軟に対応していきたい。

⑨各避難所にすべての資機材を事前に配備しておくことは困難である。避難所は手指消毒剤、マスクや体温計など対策を講じて開設し、役場や防災倉庫に備蓄してある間仕切りや簡易トイレなどの資機材を必要に応じて職員が配付することとしている。

⑩発熱者や体調不良の方は一般避難者とは別室、専用スペースに誘導し、動線も重ならないよう配慮する。高齢者など特別な支援が必要な方は、

それぞれの組織に位置付けられた災害対応に従事していただく。

答【副町長】

①避難所の開設・運営に際し

ては、3密を避けるなど感染症予防対策は必須であるため、

それを組織に位置付けられた災害対応に従事していただく。

難所に誘導し、必要な支援を行なうこととしている。

体調不良の方の状態次第で

は、関ヶ原診療所や西濃保健所と連携を図つて対応する。

再質問

①住民に対し、事前に避難所などを正確に周知することが必要ではないか。感染症対策として、従来の避難所以外の避難所の確保も必要ではないか。

②多くの人を集めるのは無理なため、自治会役員、議員、町職員による、実践を想定した総合訓練を今年は計画していただきたい。

③役場や防災倉庫に一括して保管していくは、いざという時に的確に対応できないかもしれない。町内の数力所にスペースか倉庫を確保して、資機材を配備しておくことが必要ではないか。

④町職員だけで対応が困難な場合、技能や経験を積んだ人をいかに増やすかということ

が大事だと思うので、対象を

絞った訓練についても計画してはどうか。

答【町長】

の在庫管理という観点からも、役場で管理することも重要なと認識している。

①指定避難所はもちろん、3密を避けるために、住民の方自身も避難できる場所を事前に確認しておくよう周知していく。お寺や集会所など二次的な避難所という形での確保を図れるようにしていきたい。

②コロナ禍での避難所の設営・運営は町職員も経験がないため、間仕切りの設置など、町職員を対象に避難所の受入訓練を検討している。



※令和2年第4回議会定例会における一般質問は、新型コロナウイルス感染症の感染予

ると思っている。ただ、大変高価な機材もあり、膨大な数

第5回時会

7月6日

議会活動日誌

【5月】	【6月】
25日 議会運営委員会 第1回西南濃町村議会議長会	9日 第4回関ヶ原町議会定例会 初日
18日 総務民生常任委員会 第4回関ヶ原町議会定例会 最終日	18日 第1回史跡関ヶ原古戦場保存整備検討委員会
29日 第1回関ヶ原町の国民健康保険事業の運営に関する協議会	19日 第1回史跡関ヶ原古戦場保存整備検討委員会
30日 総務民生常任委員会 議会	25日 第1回関ヶ原町の国民健康保険事業の運営に関する協議会
7月	6日 第5回関ヶ原町議会臨時会 第1回関ヶ原合戦祭り実行委員会
10日 第2回関ヶ原町総合戦略推進委員会 会	29日 第1回関ヶ原合戦祭り実行委員会
14日 財政勉強会 総務民生常任委員会	19日 第1回関ヶ原町環境審議会 審議会
17日 第1回関ヶ原町環境審議会 審議会	25日 第1回関ヶ原町の国民健康保険事業の運営に関する協議会
27日 関ヶ原町公務災害補償認定委員会 会	30日 総務民生常任委員会 議会
31日 第2回西南濃町村議会議長会	9日 第4回関ヶ原町議会定例会 初日

9月定例会初日は

9月4日(金)

開催の予定です。

その他の日程は、決まり次第
ホームページでお知らせします。

委員会報告



議会運営委員会

5月25日

第4回町議会定例会の会期

日程等について協議した後、
総務課長から提出予定議案の
説明を受け、質疑応答を行つ
た。

総務民生常任委員会

6月9日

第4回議会定例会初日に上
程された令和2年度関ヶ原町

一般会計補正予算（第3号）
のうち、新型コロナウイルス
感染症対策事業関連予算につ
いて、各担当課長より詳細説
明を受けた。各委員より質疑
を行い、都度回答を得た。

また教育課長より、学校や

部活動の再開、スポーツ少年
団の再開などの報告を受けた。

6月30日

長の森島真理子医師、松尾篤
医師、診療所事務局長等から
回答を得た。

第4回議会定例会初日に岐

阜大学第一内科から国保関ケ
原診療所への医師派遣が今年
度をもつて終了することが町
長より報告された。

これを受け、令和3年度か
らの診療所の体制について

『保健・介護・医療包括計画
(案)』に基づき、診療所事

務局長、事務局長補佐、看護
科長から説明を受けた。その

後各委員より質疑を行い、
都度回答を得た。今後、資料
の精読と財政面での検討を経
て、次回委員会を7月14日

(火)に開催することとし、
閉会した。

7月14日

前回、『保健・介護・医療
包括計画(案)』に基づき説
明を受けた診療所の体制につ
いて、改めて各委員から利用

料の減免、応援医師派遣の可
能性、利用調整窓口などの質
問があり、関ヶ原診療所副所

各委員より、積極的推進を
求める意見、スタートから厳
しい収支予想だが町長の決断
であれば理解する、町全体の
資金計画を明らかにした上で
提案すべきなどの意見が出さ
れた。

次に、西脇町長から令和3
年度以降の関ヶ原診療所の運
営体制については、訪問看護
や泊まり機能を含めた介護事
業を取り入れた運営を進めて
いきたい考えであるとの発言
があった。

委員会としては、計画案の
説明を受け、町長の方針を確
認したところであり、町全体
の財政状況を踏まえた上で、
諸機関との調整や条件整備、
財政計画の見通し、具体的な
取り組みを注視していくこと
とした。

報告・承認

★一般会計補正予算(第4号) の専決処分の承認

- 契約の相手方
- 契約金額

646万8千円

岐阜県大垣市万石三丁目
31番地2

アルフレッサ株式会社

ライン「新型コロナウイルス
感染症対策編」に基づき、3
密を避ける対策として、段ボ

第6回臨時会

8月6日

ールベットやフェイスシール
ド、ポリエチレン製ガウンな
どの消耗品及びトイレ用テン
トや間仕切りテント、アルミ
ハイスタンダード扇風機などの備
品購入のための経費555万
5千円を追加したことの報告
を受け、承認するもの。

その他

議会せきがはら ◆ 第174号 10